

国際交流について



1：小1 ハンカチ落とし
 2：小2 お面づくり
 3：小3 中国結び
 4：小5 変面づくり
 5：小4 獅子舞づくり
 6：小6 横断幕づくり
 7：中学部 集合写真

広州日本人学校では、小学部・中学部ともに、年に二度、現地校との交流を行っています。11月には二度目の交流会がありました。

小学部は、27日に東風東路小学に招いていただき、学年ごとに活動してきました。この日に向けて、中国語の挨拶を学習したり、手作りの名刺を作ったりして準備をしました。1年生は歌「さんぽ」を発表し、ハンカチ落としとロンドン橋のゲームをしました。2年生は図工グループと音楽グループに分かれ、お面を作ったり、音楽に合わせて体を動かしたりしました。3年生はクラスごとに中国結びを作ったり、粘土工作をしたり、ダンスをしたりしました。4年生は獅子舞、5年生は中国の伝統芸能「変面」のお面を作り、彩り鮮やかな作品が完成しました。6年生は東京オリンピックをテーマにし、

大きな横断幕にスポーツのぬり絵をしたり、折り鶴を貼ったりしました。日中の友好を育み、さらに2020年を一緒に盛り上げようという気持ちが生まれました。

中学部は、28日に華レン大学の学生を招き、5つのグループに分かれ活動しました。すごろくをやったり、こまを作ったりして、日本の伝統的な文化に触れてもらいました。どのグループも国際交流委員会を中心に、中国語や英語で日本の文化や生活を紹介しながら、積極的にコミュニケーションを図っていました。最後は三部合唱「心の瞳」を披露し、美しいハーモニーを届けることができました。

子どもたちが海外の文化に触れ、順応して成長する姿に頼もしさを感じます。国境を越え、文化や心の交流を続け、明るい未来を切り開いてほしいです。